

教科名	国語	科目名	言語文化
対象	全スタイル	年次	2、3
添削指導(回)	6	面接指導 (単位時数)	2
単位数	2	備考	必履修科目
教科書・補助教材等	言語文化(東京書籍)701		
学習の目的	文語文法の理解 品詞分解、敬語表現		
学期	月	学習内容	学習のねらい・目標
前期	4	さくらさくらさくら	・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。
	5	「美しい」ということ	・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。
	6	とんかつ	・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 ・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。
	7	柳あおめる【短歌】	・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 ・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。
	8		
	9	雪の深さを【俳句】	・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。

学期	月	学習内容	学習のねらい・目標
後期	10	羅生門 夢十夜	・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 ・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。
	11	徒然草 枕草子	・文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 ・我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。
	12	伊勢物語	進んで歌物語の特徴や表現の仕方、古典を元にした絵画・工芸について理解し、学習課題に沿って、各章段に描かれた内容を的確に捉えたり、和歌を書き換えたり、文章の内容を捉え直したりしようとしている。
	1	平家物語 奥の細道	進んで軍記物語特有の表現などについて理解し、学習課題に沿って、登場人物の言動や心情を読み取るようとしている。 ・古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現などについて理解している。
	2	訓読の基本 故事成語 絶句と律詩	・我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。 ・古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。
	3	論語	進んで『論語』に表れているものの見方や考え方について理解し、学習課題に沿って、自分のものの見方や考え方を豊かにしようとしている。
学習上の留意点		文語文法は、言葉の単位、歴史的仮名遣いの復習から行う。 品詞分解の理解、敬語表現の理解を深める 漢文法の基本的な句法を理解させる	
評価の観点			評価方法
主体的に学習に取り組む態度	授業態度 レポート提出状況	授業態度 ノート書写	
思考・判断・表現	古典表現の理解 詩歌理解	発問応答 レポート学習	
知識・技能	古典・漢文文法理解 漢字・語彙の習得	定期考査	